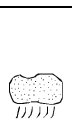
情報連絡員だより

－平成 27 年 7 月分の報告より－

猛暑の影響が多くの業種で

業　種／景況天気図			概　　況
全　　体			梅雨明け後の連日の猛暑で明暗が分かれる中、業種によっては明るい兆しがみられるものの、全体としては厳しい業況で、今後の不透明感は続いている。
製造業	食　料　品		パン・菓子ともに猛暑の影響により売上・収益が悪化している。製麺は乾麺の PB 商品の増加が著しく、環境は依然として厳しい。酒造は純米酒・吟醸酒の売上増加が寄与し、全体としても久しぶりの売上増加となった。
	繊維・同製品		婦人服地は例年並みに推移し、和装織物は夏物が順調。伊勢崎織物は閑散期で売上は低調だが、着物レンタル業者からの受注があり今後に期待。繊維製品は稼働率が 7 割程に落ち込み、夏物の販売価格下落も続く。
	窯業・土石製品		生コンは県央部の落ち込み大きく、売上減少。コンクリート製品は官庁工事の発注があるまで例年仕事は少ないが、前年より悪化傾向。コンクリートブロックは横ばいだが、暑さが続くと工事が減るため今後を懸念。
	機械・金属		引き続き短納期・単価引下げ要請等があり厳しさ続く。大利根金属は連休に備えた生産に追われ、比較的どの業種も堅調。プラスチック金型は落ち込みなく安定的に推移している。
	その他の製造業		製材は荷動きが出てきたものの単価下落は止まらず。ゴム製品は円安による原材料値上げの影響で収益が悪化。紙加工品は猛暑により飲料関連は好調だが、青果物関連に悪影響が出ており、全体的には厳しい状況。
非製造業	卸　売　業		卸団地は猛暑や TPP 交渉の行方を懸念。医療機器は景気に左右されにくく、例年並みに推移。農産物卸は野菜生育不良により出荷量減少、高値が続いている。水産物卸は暑さにより魚の売上に大きな影響が出ている。
	小　売　業		家電小売は猛暑のためエアコン等の夏物商品が好調。燃料小売価格は前年比 11～12 円/ℓ 下落。中古車オークションは売上・収益が増加も成約率は前年より減少。商店街は暑さのため外出を控える消費者が目立つ。
	サービス業		温泉旅館は群馬プレミアム宿泊券の利用は地域差があり、四万温泉は中之条町のふるさと納税記念品「感謝券」の利用が増加傾向。不動産取引は人口流失地域では、分譲価格の下落傾向がみられる。
	建　設　業		建築工事は仕事量の減少を懸念。防水工事は公共工事が少ない。電気工事は受注が増加しているが、猛暑により作業効率が低下。塗装工事は県営住宅の改修等があり、仕事はあるが下請けのため収益は厳しい状況が続く。
	運　輸　業		猛暑が続き、飲料関係の荷動きが好調。野菜は長雨後の高温で根腐れや降ひょう被害で低調に推移。軽油価格は下落傾向。小口輸送は建材・電子部品関係に少し動きが見られたが、全体的には売上・件数ともに減少。

群馬県中小企業団体中央会